

白い嵐 (1996)

WHITE SQUALL

メディア 映画

ジャンル 青春 アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 129分

初公開日 1996/05/18

公開情報 ヘラルド

【解説】

1960年、訓練航海中に6人の犠牲者を出した海難事故を題材に、少年たちの友情と冒険を描いた青春ドラマ。親の反対を押し切って海洋学校の訓練航海に参加する17歳のチャック。同世代の11人の少年たちと船長を含む4人の大人を乗せた帆船アルバトロス号はやがて大海原へと出帆する。船長は海の過酷さを説くが、17歳の少年たちにとって現実味のあるものではない。チャックには高所恐怖症のギルや、不良気取りのディーン、優等生のフランクら親しい友人も出来た。訓練中には様々な事故やトラブルが起きるが、次第に仲間意識が出来てきた少年たちは船長の指揮の下、事態に対処していく。しかし、イルカを殺したことから下船を命じられるフランクや、キューバ船からの発砲など、その困難さは度合いを増していく。そして無事目的地にたどり着き、いざ帰還という段になって最大の危機が訪れた。“白い嵐”と呼ばれる伝説の暴風雨がアルバトロス号を襲ったのだ……。

実話の映画化というものは案外展開が地味だったり、ストーリー的に整合性が取れなかったりする場合が少なくないが、本作は劇的な要素に満ちており、十分な見応えがある。これは実際の生存者であるチャック・ギグに取材したT・ロビンソンの功績と言えよう。少年たちの成長物としても申し分ない（これは演じる役者たちの魅力が大きい）。クライマックスの“白い嵐”のシーンも撮影・音響共に迫力があり、続く裁判シーンやエピローグなども深い余韻を残す。

【クレジット】

監督	リドリー・スコット	Ridley Scott	
製作	ミミ・ポーク・ギトリン	Mimi Polk Gitlin	
	ロッキー・ラング	Rocky Lang	
製作総指揮	リドリー・スコット	Ridley Scott	
脚本	トッド・ロビンソン	Todd Robinson	
撮影	ヒュー・ジョンソン	Hugh Johnson	
音楽	ジェフ・ローナ	Jeff Rona	
出演	ジェフ・ブリッジス	Jeff Bridges	シエルダン
	キャロライン・グッドオール	Caroline Goodall	アリス
	ジョン・サヴェージ	John Savage	マックレア
	スコット・ウルフ	Scott Wolf	チャック
	ライアン・フィリップ	Ryan Phillippe	ギル
	ジェレミー・シスト	Jeremy Sisto	
	エリック・マイケル・コール	Eric Michael Cole	
	ジェyson・マースデン	Jason Marsden	
	デヴィッド・ラッシャー	David Lascher	
	バルサザール・ゲティ	Balthazar Getty	

イーサン・エンブリー	Ethan Embry
ジェームズ・レブホーン	James Rebhorn
ジュリオ・メチヨソ	Julio Mechoso